第 3 講　律令体制の展開と矛盾

PART 4 遷都と蝦夷の征討

Chapter 1　長岡京・平安京遷都

目標
大和国から山背国（のち山城国）に遷都されたのはなぜだろう？
飛鳥時代後期以降と奈良時代後期以降の皇室の大きな違いはなんだろう？

1　長岡京遷都

［1　　　　　］**天皇**が，**政治の刷新**と水陸交通の利便性を理由に**大和国から山背国へ遷都**。
新都への寺院移転を禁止し，**仏教勢力の政治介入を排除**。
※従来の天武系に代わる，父の光仁天皇から復活した**天智系皇室**の威勢を誇示。

784 年　［2　　　　　　　］**（山背国）**へ遷都
※側近だった**藤原種継（式家）**の進言。
785 年　藤原種継暗殺事件→長岡京造営の責任者
※奈良時代に不遇だった大伴氏・佐伯氏が首謀。
桓武天皇の同母弟（ともに渡来系氏族の血を引く高野新笠の子）の皇太子
［3　　　　　］**親王**も廃太子され，無実を訴えながら亡くなる。

桓武天皇

2　平安京遷都

桓武天皇の母や皇后があいついで亡くなったことや洪水による長岡京造営の遅れを

「早良親王の怨霊」と怖れ，和気清麻呂の進言を採用。

北東の京都盆地に遷都して〔4　　　　〕**時代**がスタートした。

※平城京と異なり外京などはなく，京内の寺院も官立の**東寺・西寺**のみ。

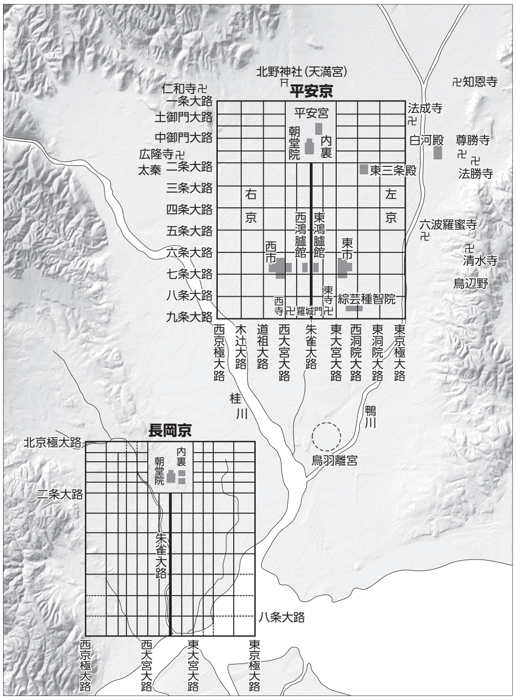
※右京は湿地で洪水が多く，早くから荒廃した。

794年　〔5　　　　　　〕**（山城国）**へ遷都

805年　**徳政論争〔徳政相論〕**→二大事業である「**軍事と造作**」を中断

※桓武天皇が学者の菅野真道の意見を退け，**藤原緒嗣（式家）**の意見を採用。

疲弊した民衆のため，長年続いていた**蝦夷征討と平安京造営を中断**。



長岡京と平安京

> **まとめ**
> 仏教勢力の政治介入を排除し政治の刷新をはかるため，
> 桓武天皇は大和国から山背国（のち山城国）に遷都した。
> 飛鳥時代後期以降の皇室は天武系で女帝も多かった。
> しかし，奈良時代後期の光仁天皇以降は天智系の男帝に代わった。

Chapter 2　蝦夷の征討

目標
平安時代前期に本格的な蝦夷征討が行われたのはなぜだろう？
桓武天皇が一時期「軍事と造作」を停止した経緯を知ろう。

1　光仁・桓武朝の蝦夷征討

飛鳥時代には，日本海沿いの越後国に渟足柵（647 年）と磐舟柵（648 年）を設置，
斉明天皇の命で阿倍比羅夫がさらに北上（658 年）。
奈良時代には，**陸奥国**に**多賀城**（724 年），**出羽国**に**秋田城**（733 年）を設置していた。

①光仁天皇

774 年　陸奥国の桃生城が蝦夷に襲撃される

780 年　〔[1]　　　　　　　　　　〕**の乱**

※服属していた蝦夷の族長が反乱。陸奥国府･鎮守府の多賀城を陥れて焼き払う。

②〔[2]　　　　　〕**天皇**→本格的な東北支配の開始

789 年～征東大使紀古佐美の征討失敗

※その後も征夷大将軍大伴弟麻呂が失敗した。

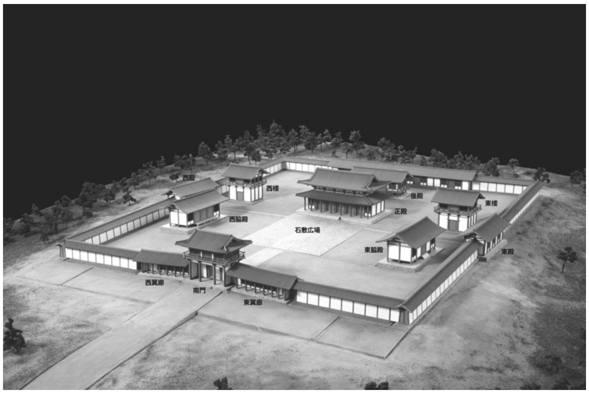
797 年～**征夷大将軍**〔[3]　　　　　　　　　　〕の任命

802 年　坂上田村麻呂が北上川沿いに〔[4]　　　　　　〕を築く

※蝦夷の族長**阿弖流為**らが帰順。多賀城から鎮守府のみを移転。

803 年　胆沢城の北方に**志波城**を築く

805 年　徳政論争〔徳政相論〕により征討中断



多賀城の復元模型

2　嵯峨朝の征討とその後の支配

①平城天皇→征討中断を維持。

②嵯峨天皇

811年　征夷将軍**文室綿麻呂**の征討（～812年）

※桃生城の襲撃から38年続いた蝦夷との戦いがいったん終了。

のち北上川沿いに最後の城柵である徳丹城を築く。

③その後

９世紀後半には征討事業を完了したが，蝦夷と境を接する東国では，
良馬の産地だったこともあいまって武芸を尊重する気風が育った。

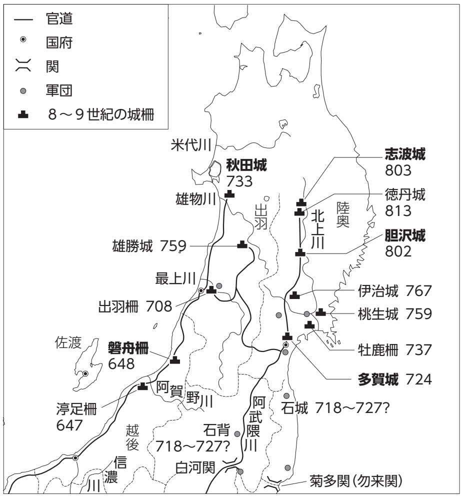
A　**俘囚**

朝廷に服属した蝦夷。関東以西の各地にも移住させられた。

B　**柵戸**

奈良時代以降，関東などから東北の城柵の周辺に移住させられた農民。

※開墾を進めたので蝦夷社会との衝突がしばしば起こった。



東北地方の城柵

まとめ

服属した蝦夷の抵抗が続き，朝廷でも新たな天智系皇室の威勢を示す必要があったため，平安時代前期には本格的な蝦夷征討が行われた。蝦夷征討と長岡京・平安京の造営という二大事業は，国家や民衆の負担が大きく，「徳政論争」を経て桓武天皇が停止することになった。

第 3 講　PART 4　確認問題

1 政治の刷新と水陸交通の利便性を理由に，桓武天皇が移した都はどこか。

① 恭仁京　② 難波京
③ 長岡京　④ 平安京

2 桓武天皇の側近で，**1**の都の造営を主導したのはだれか。

① 和気清麻呂　② 藤原種継
③ 藤原緒嗣　④ 菅野真道

3 **2**の人物が暗殺された事件により，廃太子となったのはだれか。

① 舎人親王　② 刑部親王
③ 安殿親王　④ 早良親王

4 徳政論争〔徳政相論〕で，桓武天皇に進言したのはだれか。

① 藤原種継　② 藤原百川
③ 藤原緒嗣　④ 藤原広嗣

5 780 年に大規模な反乱を起こした蝦夷の族長はだれか。

① 伊治呰麻呂　② 安倍頼時
③ 坂上田村麻呂　④ 阿弖流為

6 8 世紀末に本格的な東北支配を開始した天皇はだれか。

① 嵯峨天皇　② 平城天皇
③ 光仁天皇　④ 桓武天皇

7 坂上田村麻呂が 802 年に設置し，鎮守府が移された城柵はどれか。

① 徳丹城　② 多賀城
③ 志波城　④ 胆沢城

8 811 年に征討を開始した征夷将軍はだれか。

① 阿部比羅夫　② 文室綿麻呂
③ 紀古佐美　④ 大伴弟麻呂

第 3 講　PART 4　確認問題 解答

1 解答：③　**長岡京**は山背国にある。**桓武天皇**は，新都への寺院移転を禁止し，仏教勢力の政治介入を排除した。

2 解答：②　①の和気清麻呂は平安遷都を進言した。③の**藤原緒嗣**は蝦夷征討と平安京造営という二大事業の中断を進言した。④の菅野真道は学者で，二大事業の継続を主張した。

3 解答：④　**早良親王**は，桓武天皇の同母弟（ともに渡来系氏族の血を引く高野新笠の子）の皇太子。無実を訴えながら没した。

4 解答：③　**藤原緒嗣**は，藤原**式家**の藤原百川の長男。

5 解答：①　**伊治呰麻呂**は，陸奥国府・鎮守府の多賀城を陥れて焼き払った。

6 解答：④　**桓武天皇**は，**坂上田村麻呂**を征夷大将軍に任命して，律令国家の支配権を東北地方にまでのばしたが，805 年に徳政論争〔徳政相論〕と呼ばれる議論を裁定し征討を中断した。

7 解答：④　**胆沢城**は北上川沿いに設置された。①の徳丹城は 813 年，②の多賀城は奈良時代，③志波城は 803 年に設置された。

8 解答：②　**文室綿麻呂**は，最後の城柵である徳丹城を築いた。①の阿部比羅夫は飛鳥時代の国守で，津軽方面の蝦夷を征討した。③の征東大使・紀古佐美は征討に失敗した。